

6月16日(日) 第12回登川清流ジョギング大会が開催されました

登川河川公園を中心に、遊歩道やサイクリングロードを走る第12回登川清流ジョギング大会が、地域づくり協議会「上田ふるさと協議会」の主催で開催されました。

大会は、2キロメートルのファミリー・小学生・一般の部、4.5キロメートルの中学生・一般の部、8.5キロメートルの一般の部門に分かれていて、約210人が参加しました。

あいにくの空模様でしたが、参加者たちはなだらかな上りと下りの続く川沿いのコースを、雨に濡れながらも家族でジョギングを楽しんだり、沿道の応援を力に記録に挑戦するなど、思いおもいに走っていました。



6月9日(日) 第10回南魚沼グルメマラソンが開催されました

八色の森公園を主会場に、第10回南魚沼グルメマラソンが開催されました。前日まで降っていた雨も上がり、過去最多の約5,700人のランナーが「いただきます」を掛け声にスタートし、ハーフマラソンや今年追加された4分の1マラソンを走りました。

走り終わった参加者たちは、グルメ村で焼き立ての南魚沼産コシヒカリを受け取り、地元のグルメとともに堪能しながら、ゲストたちによるトークショーやライブなどを楽しみました。

会場では、暑さ対策として雪のクーラーを設置したり、ビニールのパックに雪を詰めたスノーパックを配布し、多くの来場者に環境に優しいエネルギーとしての雪の魅力をPRしました。



6月9日(日) 南魚沼市交流大使の委嘱式を行いました

南魚沼市のさまざまな魅力を伝え、観光客を含む交流人口の拡大を目的として、松任谷正隆さんに南魚沼市交流大使を委嘱しました。

松任谷さんは東京都出身で、音楽プロデューサーとして多くのアーティストの作品に携わったり、モータージャーナリストとしてテレビ番組に出演するなど多彩な活動をされています。市内では、今年で10回目を迎える南魚沼グルメマラソンに第1回目からゲストランナーとして毎年参加されています。

今年も、ゲストランナーとして8分の1マラソンに参加し、ステージイベントでもトークや演奏を披露して会場を盛り上げました。

今後も、市内外で開催されるイベントなどで、市の魅力を発信していただきたいと思います。



6月4日(火) 苧麻畑の焼畑とネット張りを行いました

栃窪にある苧麻畑で焼畑とネット張りが行われ、越後上布技術保存協会の指導のもと栃窪小学校の児童13人が作業を手伝いました。

この作業は、夏に良質な苧麻を収穫するために欠かせないものです。はじめに畑の雑草や苧麻の新芽を刈り取り、バラバラに伸びた新芽の長さを均一にします。次に畑一面に乾燥したカヤを均一に敷き、火をつけて苧麻の新芽を焼き払います。カヤを焼いた灰は土壌をアルカリ性にし、苧麻の成長に適した状態にしてくれます。カヤが燃えた後は水をまいて消火し、肥料をまき、風よけのネットを張って、作業完了となりました。

日差しが強く暑い日でしたが、児童たちは一生懸命作業をしていました。

